

2020 年前期（2020 年 1 月 1 日～6 月 30 日）の強化指定選手の選考方法は、2019 年 12 月 1 日時点で FIVB 開催国枠ランキング（開催国代表用の個人ポイント採用）の 2 人の和の合計の上位 4 チーム（8 名）の選手となります。5 月 24 日以降は、開催国枠代表決定戦でオリンピック出場を決めたチームを 1st チームとして強化に特化し、コンチネンタルカップ第 3 フェーズに出場する 2 チームも強化指定選手として強化を図ります（強化指定選手の任期は東京オリンピックの出場権利がなくなった時点で終了とする）。その他の選手選考（JVA 強化指定選手）に関しては、強化委員会で 2020 年以降のオリンピックを見据えた選手選考を行って決定します。

また強化指定選手の中でも、東京オリンピックに向けてターゲットを絞り強化を特化する「強化特化チーム」も選出されました。

女子は 2019 年度の強化目標順位を達成した石井美樹(荒井商事/湘南ベルマーレ)/村上めぐみ(オーイング)組を強化特化チームとして位置づけ、より強化を図ります。

2020 年前期ビーチバレーボール強化指定選手（2020 年 1 月 1 日～6 月 30 日）

◆2020 年前期強化指定選手

■JOC 女子強化指定選手

- 1 石井美樹(4191)/村上めぐみ(3953) 合計:8144 ポイント
- 2 長谷川暁子(2594)/二見梓(2594) 合計:5188 ポイント
- 3 溝江明香(2701)/西堀健実(2476) 合計:5177 ポイント
- 4 草野歩(2476)/橋本涼加(2457) 合計:4933 ポイント

◆強化特化チーム

東京オリンピックに向けてターゲットを絞り強化を特化するために、女子は 2019 年度の目標順位を達成したチームを強化特化チームに選考

■女子強化特化チーム（2019 年目標順位クリアチーム）

石井美樹(4191 ポイント)/村上めぐみ(3953 ポイント)合計:8144 ポイント

◆国際大会派遣方法

AVC アジアツアー（2 チーム）：JOC 強化指定選手の FIVB 開催国枠ランキングの和が高い 2 チームを優先的に出場させその他のチームに関しては強化委員会で検討し方法を決定する。（出場チームの決定は各大会の AVC エントリー期日の 7 日前のポイントで決定する）

FIVB ワールドツアー：FIVB の規定通り

コンチネンタルカップ：強化委員会で協議して決定する

■2020 年東京オリンピック出場の見据えられた選手選考方法

- ・開催国枠代表決定戦の優勝チーム（1 枠目）：2020 年 5 月 24 日に決定
- ・オリンピックランキング 15 位以内入賞チーム（2 枠目）：2020 年 6 月 15 日で決定
- ・コンチネンタルカップ優勝チーム（2 枠目）：2020 年 6 月 28 日に決定

※2020年7月3日までに第3フェーズ出場の2チームで代表決定戦を行い出場チームが決定
※オリンピックに出場するには2020年6月28日時点でFIVB開催国枠ランキング12位以内に入っていないと出場することはできない。また、出場を決めたチームで1人の選手が条件を満たしていなかった場合は、出場の条件を満たしている選手と強化委員で協議し選手を選考する（怪我等の場合も同様）。

2020年目標順位

- ・東京オリンピック：メダル獲得・入賞
- ・コンチネンタルカップ第3フェーズ：優勝
- ・ワールドツアー5スター：ベスト4
- ・ワールドツアー4スター：優勝
- ・アジアツアー・アジア選手権：優勝